

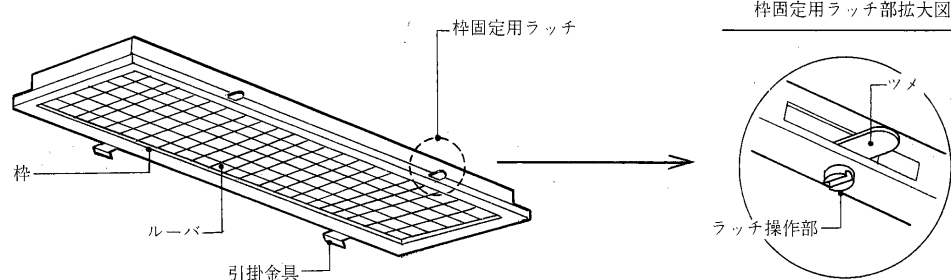
東芝蛍光灯器具 システムユニット取扱説明書

F-2240・OA1	F-4240・OA1	F-4242・OA1	F-4245	F-4250	F-4256
F-2240・OA2	F-4240・OA2	F-4242・OA2	F-4246	F-4251	F-4257
F-2240・OA3	F-4240・OA3	F-4242・OA3	F-4247	F-4252	F-4258
	F-4241・OA1	F-4243・OA1	F-4248	F-4253	
	F-4241・OA2	F-4243・OA2			
	F-4241・OA3	F-4243・OA3			

このたびは東芝蛍光灯器具用システムユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めのシステムユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は同種類のシステムユニットと共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



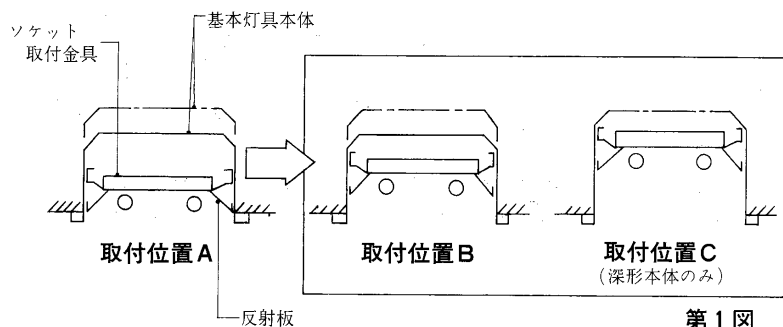
システムユニットを取り付ける前に

■システムユニットとソケット取付金具の位置組合せ表(システムユニットと基本灯具は別梱包・別売です)

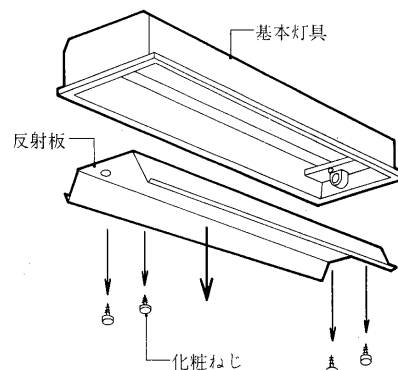
システムユニット	F-2240・OA1	F-4240・OA1	F-4241・OA1	F-4243・OA1	F-4245	F-4250	F-4242・OA1	F-4256
	F-2240・OA2	F-4240・OA2	F-4241・OA2	F-4243・OA2	F-4246	F-4251	F-4242・OA2	F-4257
	F-2240・OA3	F-4240・OA3	F-4241・OA3	F-4243・OA3	F-4247	F-4252	F-4242・OA3	F-4258
					F-4248	F-4253		
ソケット取付金具の位置	B						C	

表-1

- ① この作業の際には電源を切っておこなってください。
- ② 基本灯具のみ(埋込下面開放形)でご使用の際は、ソケット取付金具は位置Aにセットされていますので、第1図のように取付位置B又は取付位置Cに変えてご使用ください。
- ③ システムユニットとソケット取付金具の位置の組合せ表は、表-1の通りです。
- ④ ソケット取付金具の位置Cは深形本体専用です。
- ⑤ ソケット取付金具は次の順序で変えてください。
 - ① ランプをはずしてください。
 - ② 化粧ねじをはずし、反射板をはずしてください。
 - ③ 基本灯具の取扱説明書に従ってソケット取付金具位置を変えてください。



第1図



第2図

お客様へ

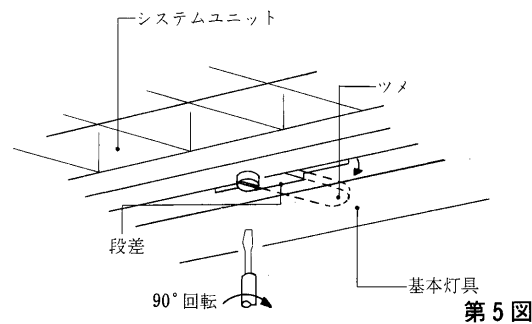
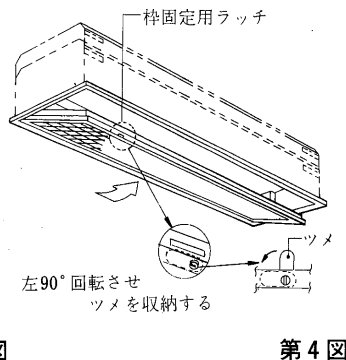
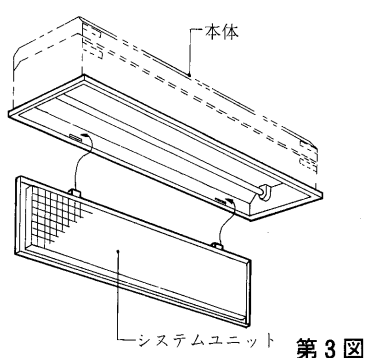
この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡し
ください。 <生産完了 2004年01月01日>

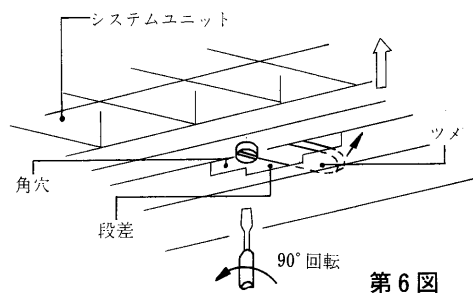
システムユニットの取り付けかた

- ①システムユニットの引掛金具を第3図・4図のように本体の角穴に引っ掛け後、反対側を押し上げてください。
(この時、ラッチのツメを枠内に収納しておいてください。)
- ②第5図のようにシステムユニットの枠固定用ラッチを右に90°回転させてツメを角穴の段差に確実にに入れてください。



システムユニットのはずしかた

- ①枠固定用ラッチ（枠部）をかるく押し上げた状態で、第6図のように枠固定用ラッチを左に90°回転させて、ツメを角穴からはずし、ゆっくり引き下げてください。
- ②次に引掛金具側を持ち上げぎみにして、本体からシステムユニットをはずしてください。

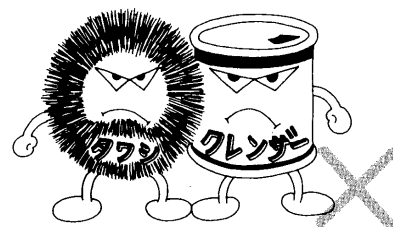


特にご注意を

- 基本灯具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。機能が十分に発揮できないばかりが大変危険です。
- このシステムユニットは室内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。
- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。

お手入れのしかた

- ルーバ・カバーのお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ルーバ・カバーが汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸し、よくしぼってからふきとってください。
- 鏡面仕上のルーバのお取り扱いには付属のポリ手袋をご使用ください。
- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。